

## IBM野洲 解雇問題 9月より裁判闘争中です！

IBMは森川さん、永井さんの解雇を撤回させ、

雇用 に責任を持て！

IBM野洲は、「モノづくり」から撤退するな！

工業団地化をやめろ！

・IBMに帰任した社員に、本人の希望を尊重したまともな職場を提示せよ。

・YSC、日立GSTへの「移籍」をIBMからの出向に戻せ。

ご意見は、組合ホームページ：<http://www.bekkoame.ne.jp/i/jmiu-ibm> 組合mail：jmiu-ibm@i.bekkoame.ne.jp

労働相談一般は、滋賀県労働組合総連合

(Tel.077-521-2536 Fax.077-521-2534 e-mail：kenroren@mb1.kisweb.ne.jp) までお寄せください。

かがやき

3 号

(2004年01月26日)

JMIU日本IBM支部

野洲分会

### 解雇された社員の活動のためボーナス一時金からのカンパをお願いします！

IBMの子会社DTIから今年の4月に会社清算を理由に不当解雇された森川・永井さんは、9月に大津地裁へ解雇の撤回・賃金の支払いを求めて提訴し、闘争中です。解雇中のふたりは現在、平日休日を問わず組合活動に専念していますが、その活動を支えるにはみなさまのお力も必要です。ふたりは失業保険がもうすぐ期限切れになります。一時金からのカンパをぜひお願いします！以下は活動日誌からの抜粋です。

**11月12日から19日** JMIU各地の役員とIBM支部の同行で、中部、関東をオルグし(注)、カンパ・支援を訴えてきました。多くの訪問先に共通することは、数々の労働争議を解決されてきたり、中には今現在、倒産・全員解雇などの攻撃に歯を食いしばってる仲間であるからこそ、親身に質問し励ましてくださるといふ点です。さらにわたしたちの共闘会議への加盟、多額のカンパ金まで頂きました。地元同様、支援の輪は着実に広がっています。(愛知,東京,埼玉,千葉,静岡,神奈川,茨城)

**11月18日** 朝08:30からのIBM本社前、金属反合同行行動にて決意表明後、本社ロビーに申し入れに入りました。労務の担当者は、またまた「子会社dtiのやったことで、IBMはどうか言う立場にない」との回答でした。dtiの役員は日本IBMからの出向者で固められている、つまりIBMの血が流れているのに他人事のふりをするのはおかしいです。12月16日に第2回口頭弁論を大津地裁で開廷予定です。支援ご指導のほど、よろしく御願致します。

オルグとは？:自分たちの組合活動を広く理解支援してもらうために各地の労組を説明してまわる活動をオルグといいます。解雇中の二人の現在の主な活動です。

### \*\* IBM本社前で訴える永井さん \*\*



健保組合の選挙に組合の長谷川昇さんが立候補します！みなさんのご支援よろしくお願いします！

### \*\* 長谷川さんの立候補表明 \*\*

「日本経済のデフレ傾向が改善されない昨今では、種々の社会保険料の上昇は保険費負担者には経済的に圧迫感を与えつつ、また、その反面に医療サービスの低下を来たしており、会社の健康管理室や病院などでの医療に対する不満は増加しています。過去の健康保険料の収支バランスを分析しながら、社員の皆さんのニーズにきめ細かく対応するとともに、最高の医療サービスを常に求めて参ります。」

## IBM 野洲事業所内各社の状況

### IBM 社員社内失業問題

#### 仕事取り上げ 派遣会社強制出向 全員同時に関東圏転勤？

IDTech、DTI の出向から IBM へ強制帰任した社員および京セラ SLC テクノロジー（株）への転籍強要に異議を唱えて拒否をした社員はスペシャルプロジェクト（以下 SP）課に集められ、長い人で2年近く、短い人でも1年以上も仕事を“干された”形になっています。

組合はこれまでも会社とは長期にわたって我々に対する適切な仕事の提示について協議を持って来ましたが、会社は9月22日の団交で、突然「APTO内（大和、藤沢、東京の豊洲事業所）で新たな職場を提供する事に方向転換した。2005年1月1日を目標にSPの皆さんが新たな職場につける様に努力したい」と発表しました。しかし、この方針は野洲事業所の仕事を提供しないと言っているのです。到底納得できる内容ではありません。



職場提示の一週間前11月17日-18日には、APTO人事阿部氏が、個人の事情を聞くために面談を実施しました。関東圏でも可能という人もいますが、我々のほとんどは野洲事業所内や、通勤可能な関西圏エリアの業務を待ち望んでおります。今年3月にSPのメンバーは意思に反して、会社から人材派遣のメイテック社へ強制みせしめ出向させられて大いに自尊心を傷つけられました。また、仕事も長期に渡って“干されて”社内的には孤立状態に置かれています。会社は我々の心痛を理解せず、さらに、追い討ちを掛けるような遠距離配置転換を伴う業務提示について真摯に考えなければ、反社会的な企業としての烙印を押されかねない事を肝に銘じなければなりません。我々は、この「仕事取り上げ問題」が大きくこじれない様に、会社と組合と社員の合意の上で適切な仕事の提示を要求いたします。

#### スト初参加！

野洲ではじめてのストが行われました。11月16日朝の9時から9時30分のストに野洲の組合員が参加しました。一時金をはじめとする年末要求に対する低額回答、IBMやその関連会社の行う数々の無謀なリストラに抗議してのストです。

**IDTech** 液晶子会社 IDTech（IBM 15%、台湾の液晶会社チーメイ 85% 出資）は10月にチーメイ 100%の子会社になりました。会社を離れて競合他社へ移る社員が増えてきています。

**野洲セミコンダクター** 2001年に強制的に全社員を IBM から移籍させ、セイコーエプソンとの折半出資で設立された野洲セミコンダクターは今年度で IBM の財務補填が終わり、時期決算での初の赤字は必至です。再来年で当初の5年契約も切れます。社員は会社の将来の不安をかかえながら仕事しています。

### サンミナ SCI

「営業譲渡先のサンミナ S C I が来年以降、出向社員が不要と判断した場合は全員 I B M へ帰任となるだろう。しかし野洲には仕事がないから e-learning（パソコンを通じての教育）で勉強し、ソフトやコンサルタント関連で頑張ってもらいたい」との発表を受けてさっそく e-learning がはじまりました。しかし受講は勤務終了後ボランティアベースで場所は元 LL ルーム、しかもおよそ 140 人の社員に 10 台のパソコンしかないという投げやりの提示を会社はしてきました。勤務終了後に限られた場所で到底こなせる材料ではありません。就業時間内での職務教育と帰任後の野洲での職場の確保を訴えます。

### ITES

分析関連の子会社 ITES は IBM 資本から完全に切り離されて独立した会社になりました。



年末にかけて、工場内各社のリストラの動きが活発になってきました。会社のやり方は常に無謀、強引です。会社が仕掛けてくるリストラに一人で対抗することはほとんど困難です。組合に加入されて、一緒にがんばりましょう！

### 組合掲示板について

健康管理室前（1号ビル2階社員ルーム前）に組合掲示板が設置され、組合情報を掲示しています。